

平成 22 年度 第 3 回札幌市自然由来重金属検討委員会

議事要旨

- 1 日 時 平成 23 年 2 月 21 日 (月) 14:00 ~ 16:20
- 2 場 所 札幌市役所本庁舎 6 階 1 号会議室
- 3 出席委員
委員長 五十嵐 敏文
(北海道大学大学院工学研究院教授)
委 員 伊東 佳彦
(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所防災地質チーム上席研究員)
委 員 遠藤 祐司
(地方独立行政法人北海道立総合研究機構環境・地質研究本部地質研究所
資源環境部資源環境グループ 主査(素材資源))
委 員 神 和夫
(北海道立衛生研究所健康科学部長)
委 員 福士 明
(北海学園大学法学部教授)
- 4 事務局出席者
札幌市環境局環境都市推進部 湯浅 正和 (環境管理担当部長)
鈴木 欣哉 (環境対策課長)
環境対策課
- 5 議題
自然由来重金属を含む建設発生土の取扱いについて
- 6 配布資料
(1) 次第
(2) 出席者名簿
(3) 座席表
(4) 資料 1 自然由来重金属を含む建設発生土の移動管理について
(5) 資料 2 札幌市における自然由来重金属を含む建設発生土の取扱いについて (答申)(案)
- 7 議事概要
(1) 開会挨拶 (事務局 湯浅環境管理担当部長)
(2) 議題 自然由来重金属を含む建設発生土の取扱いについて
資料 1 について、以下のとおり意見があった。
 - ・ 対応案の 1 つは、基準超過の可能性が高い土壌について、搬出前に分析を行うという形になっているため、法の趣旨に適うようなものである。
 - ・ 対応案を検討する場合には、技術的な問題があると考えられるため、実際の工事現場の状況を考慮すること。資料 2 について、各委員から内容の修正等について議論がなされ、修正後に答申されることとなった。
本検討委員会は今回の開催をもって最終とする。
- (3) 閉会挨拶 (事務局 湯浅環境管理担当部長)